



グローバル

NO. 116

こうのす国際交流市民の会

発行責任者

鈴木和子 Tel090-6035-3649

お問い合わせ

Email hisatoshi-mizuta@brown.plala.or.jp

発行日

2021年 1月15日(金)

明けましておめでとうございます。 と申し上げてよろしいでしょうか？
コロナ、コロナで大騒ぎに1年が過ぎ、普段と異なる生活・活動を強いられる中、どんな生活をされてましたか？

運営委員の皆さんからは、どんな生活であったかも含めてご挨拶頂きました。

また20周年記念誌を編集中ですが、皆様からは素晴らしい内容の寄稿を多数頂きました。大変ありがとうございます。記念誌は何とか3月の早い時期には完成させる予定で頑張っております。



現今の状況下、この会をどう運営して行くべきか悩ましい中、今まで以上に会員の皆様からのサポート、アドバイスをお願いします。

今年もよろしくお願いします、
と共に、今年こそ皆様にとって、良い1年となります様にお祈り申し上げます。



コロナ渦での生活（運営委員の皆様）

コロナ禍での生活

鈴木和子

皆様、今年も宜しく願い致します。



明るいな年明けとはいきませんでした。例年の如く、昔の田舎風おせちを手作りしました。何が違うかといえばちょっと贅沢な「お取り寄せ」が多くなったことでしょうか。でも悲しいかな子ども達にも人気がなく、未だに冷蔵庫に入っている状態。

私は娘に「いつ、どこで、だれがコロナになってもおかしくない時代、次、本当に会えるかはわからないよね。お互い自分の身は自分で守ろうね」と言う。いつも強気な娘ですがしゅんとなり、胸が締め付けられる思いでした。

さて、日本語教室は2度目の閉鎖になり、今週土曜日からZoomでの学習に入ろうと思っています。NI N2のクラスはなんとか纏りそうです。会話の足りない人には毎日5分のRINEでの無料ビデオ電話を。近いうちN3クラスも纏めたいと思っています。

写真を整理しながら、懐かしく思い出するのは外出できないせい??それとも歳のせい??時間のあるこの時こそ、家の中を片付けなければと思っています。今年も頑張ります。

『コロナ禍でも忙しい』

宗政 伸雄

去年は正月に郷里の岡山に行ったきり、国内外どこへも行かず。大宮に三回行ったきりだ。飲み会はすべて中止。

外食もせず。時間があるので、朝刊はスマホを横に置いてじっくり読む。読めない漢字、意味の分からない漢字、スマホアプリは便利だ。社会、政治、経済と読み進む。何で? どうして? 本音は? 他の国はどうなのか? 地球儀も近くにある。時にはパソコンを駆使して調べる。

コロナが収束したら行きたい所を思いつくままメモしている。まず東京だ。アーティゾン美術館（旧ブリヂストン美術館）展示室の空調は床のフローリングの目地から空気をゆっくりと吹き出しているらしい。手をかざして感じてみたい。

また菅首相が毎日のように朝食を取っているザ・キャピトルホテル東急 ORIGAMI で食事をしてみたい。どこにも行かないので、うまいもんが食いたい。吹上アピタが閉店したあとロピアがオープンした。夏には小ぶりの活きた毛ガニが1000円だ。多分栗毛ガニだろう。二杯買った。湯がいて、冷まして冷蔵庫で一晩寝かせて食う。味噌もうまい。



コロナでまだまだ先が見えない。
今後もそんな生活が続くのであろう。

コロナ禍でのお正月

松村淑子

私こと新年のご挨拶状を欠礼しましたので、このコロナ禍での生活のもと寒中御見舞いの挨拶状作りに精を出しておりました。頂いた賀状を楽しんで拝読し、その方の顔や様子を思い浮かべながら返信のようなご挨拶状を出すのは楽しい仕事(?)でした。

同級生の「老婆より」とあったのには「me,too!」と返し、ご結婚の報告には「おめでとう」を3回も重ね、受験生にはエールを送り、お会いしていない友にはコロナ禍後の再会を約束したり～～etc.

一方、今年も日記(と言ってもメモ程度)をつけようと適当なノートを探していたところ古い日記帳が7,8年分出てきました。ちょっと拾い読みしたところ一日たった数行のメモ程度でもその当時の様子がわかり、これらを読むのも面白いかなと、このコロナ禍のもとチャレンジ(?)することにしました。

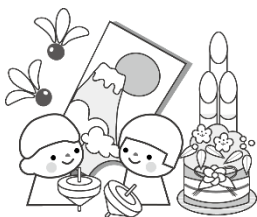
読み終わる頃にはコロナ禍も収束していることを願いつつ。



コロナ禍で

越田端子

松飾りも正月用の花もなく例年のお正月とは異なり、普段の生活と何ら変わりのない新しい年のスタートでした。ただ数年前に作った年々おいしくなるザクロ酒をお屠蘇代わりに朝の膳に添えました。そして三人家族どこへも出かけず、思い思いの生活をして三が日が過ぎました。



手洗い、マスク着用も習慣になり、部屋の換気、玄関にマスクと抗菌スプレーを置いているのが我が家のコロナ対策でしょうか。

年々老化していく頭の訓練に漢字ドリルと「脳トレ習慣」(本のタイトル)をやることを決めました。

玄関の椿の鉢も固い蕾をつけていますが、春に向かって赤く色づいてきました。

コロナ禍での生活

田上 有三

1. 気を付けていること

あたり前のことですがコロナに感染しないこと、そのためには手洗い、うがい、マスクの着用、3蜜を避けること等に気を付けています。これは誰でも同じでしょう。徹底することでしょう。

2. コロナ禍でもこんな面白いこと・楽しいこと

人それぞれの楽しみや趣味があるので人生を楽しむことです。私の場合は比較的読書が好きなのでいろいろな本をランダムに読んで楽しんでいます。また音楽や歴史、語学等も楽しんでいます。

3. 家族のこころ・私のこころ

コロナに一人かかれば家族の皆に心配・迷惑を掛け皆で集まることもできなくなります。思いを一つに持ち皆が感染しないことです。健康には人一倍関心を持つ年代です。

4. 新しくできたルール・習慣

健康で長寿を願う人には良い生活習慣をする必要があります。物事にあまりこだわらないことや規則正しい生活、運動、食事、睡眠など昔から言われていることを守ることで。私もできるだけ気を付けています。コロナ禍ではソーシャルディスタンスを守ること、大声で会話をしないことなどでしょうか。今に始まったことではないですが。

5. お正月はこんなこととして過ごした

年末、年始はコロナにかからないことを第一に行動範囲を家の近くに絞っていました。近所のコーヒーショップでの読書やレストランでの食事など。今年は3蜜を避けるため家族も集まりませんでした。コロナが収束したらいつでも会えますから



コロナ禍での生活

井上みさこ

A 気を付けていること

食事の前には必ず手洗い。玄関に初毒液設置。

B コロナ禍でもこんな面白いこと・楽しいこと

インターネット上で旅行する。溜まっていた録画ビデオを見る。ジグソーパズル。脳トレゲーム。読書。

C 家族のこころ・私のこころ

離れている子供達の感染も心配なので、時々メールや電話で情報交換しています。お互いの家庭のイベントなども。

D 新しくできたルール・習慣

帰宅した時、上着は部屋に持ち込まない。食事以外、普段の会話でもマスクを着用するようにする。特に第三者が同席の時。

E お正月はこんなことして過ごした

近くの公園で散歩。毎年行っていた初詣は日時をずらして、二日夕方近くの高坂にある岩殿観音へ。人出も少なかったので近辺を散策しました。

久しぶりに帰って来た息子とすき焼きをしました。



コロナ禍に対して

越智雅文

自分にできることは何かと常々、考えている。持論は、少なくとも、自己免疫力を維持することであり、努力目標は、これを高めることであると考えている。地上波テレビが一様に唱える、“ステーションホーム”のみでは、不十分と思う。免疫力は、ヒトに本来、備わっているものとされるが、日常の生活習慣などでこれが弱まると病気にかかり易くなると考える。

免疫力を高めるために自分が意識していることは、第一に、外に出て外気に触れ、太陽を浴びることである。太陽光を浴びることで、体内にビタミンDが生成され、これが免疫力を高めるとの説があり、今は、これを強く信じている。



幸い、近くに荒川という自然があり、太陽光を浴びながら、ウォーキングするもよし、土手を自転車でするのも良い。人も少なく快適である。残念ながら、現時点では寒いので遠のいているが。

次に、免疫力をあげるためには食品も重要とされており、有効な栄養素を含む食品のリストが報告されている。

さらに、呼吸法、睡眠、歯磨きなども重要と唱えられているが、未だ、自分で習慣づけるには至っていない。

一方、コロナ禍が精神面に与える影響は無視できない。自粛の呼掛けで、同好会、研修会、同窓会、ランチ会などの行事が次々に中止になり、心理的にネガティブになり易い。しかし、直接、接触の機会は減ったが、ネットのお陰で、メールなどによる連絡、近況報告、情報交換、意見交換は増え、精神面での落ち込みは、やや、緩和されていると感じる。

上述したように、現在の地上波テレビなどを見る限り、コロナ禍に対する有効な対策はほぼ、無いのが現状であろう。海外でも同様で、多くの欧米の国が苦勞している一方、封じ込めに成功したと云われる少数の国もある。台湾がその一例である。台湾は、国土が日本より小さく対策が取り易いと考えられるが、何故、封じ込めに成功できたのであろうか？
かつては、日本に多くを学び、日本を参考にした国でもあろう。今は、日本も世界の成功例に学び、参考にすべきではなかろうか？

コロナ渦の2020年

水田 久敏

新年あけましておめでとうございます。

2020年は大変な1年だったです。皆様も同様だったかと推察致します。

昨年は喪中の年となり、新年の年賀状を失礼しましたので、コロナ騒動と相俟って、本当に静かな三が日でした。我が家を訪れる人も少なく、それも短期間の滞在で、私達も何処へも出かかず、二人っきりでこんなに長く過ごしたのは、初めてかも。ゆっくりと色々なことを考えたり、感じる事が出来た様に思います。自らの体力の衰え、その一方で毎日成長する孫達を対比すると、自然の摂理と奇跡を痛感させられます。それこそ、今、現在の大切さを改めて思います。

感染予防策として出来ることは、マスク装着、手洗いの励行、密を避けることなど、自分で出来ることは限られておりますし、外食を避け、居酒屋やカラオケに足を運ばず、ゴルフも控え、本当につまらない毎日でした。オンライン飲み会もやりましたが、どうも盛り上がりません。幸いに身近に感染者が出なくて良かったという思う一方で、未だ気を緩めてはいけません。

普通だ、当たり前だと思っていたことが出来なくなったり、やれなくなったりすると、有難みが分かるものですね。人間って直ぐに雰囲気慣れてしまう動物なんだ、もっと、周囲に、自然に、地球に、あらゆる物事に感謝しながら生きなくちゃいけないんだと改めて思います。やはり、神の思し召しって存在するのかなあ～。



皆様からの寄稿

美術館と私

野村雄治

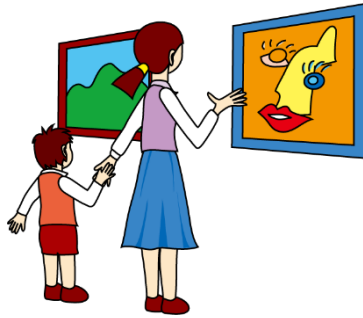


小生、会社をリアタイアしてから6年が経ちました。毎日が日曜日になり、昔からやってみたくと思っていた油絵を始めました。家内が油絵を習っていたという理由もあるのですが・・・。

今、ルオーやジャコメッティの模写に挑戦しているのですが中々上手くいきません。当たり前ですが・・・。

小生、芸術作品との出会いは、若い頃訪れた倉敷の大原美術館に始まります。多数の有名なる画家の作品を見て圧倒されたのですが、中でも引きつけられたのがムンクの作品でした。何か心を騒がせる、そんな気にさせ、絵の前から離れられません。その後、年に数回の程度ですが、色々な美術館を訪れる様になりました。美術館自体の建物も興味深いのですが・・・。伊東豊雄、安藤忠雄、黒川紀章、コルビジェの設計等、その空間の中だけで、時間が止まっているように感じられます。

私がよく行く美術館に桐生市の大川美術館があります。難波田龍起や松本竣介の作品を多く所蔵しています。小さな美術館なのですが、とても落ち着いていて気持ちが落ち着きます。難波田達起は抽象画家なのですが、初めて見た時、その絵の中に「祈り」の様なものを感じ、驚きました。あくまでも私の勝手なる印象なのですが・・・。



抽象画家と言えば、ピカソやダリとか、二人ともスペイン人で、これがスペイン語を勉強するキッカケにもなったのですが。ちょっと横道にそれました・・・。私の中では抽象絵画は2人に分類されます。形を徹底的に単純化していったモンドリアンと、色を単純化していったマーク・ロスコに代表されます。これも私の勝手な解釈ですが・・・。実際のロスコの絵画の色あいは簡単な色づかいではありませんでしたが・・・。

何年か前にマーク・ロスコの作品に触れる機会を得ました。マーク・ロスコの作品は世界で30点ですが、その内7点(1枚が20億円とも言われています。)を千葉県佐倉市にある川村記念美術館に所蔵されています。川村美術館ではロスコ・ルームと言って一か所にロスコの作品を展示しています。赤色と黒色2色で(単純な赤と黒ではないですが)塗られた約2メートル四方のキャンパスが部屋を取り囲むように掛けられています。ロスコ曰く「1cm(センチメートル)四方の赤と1m(メートル)四方の赤は同じ赤ではない」。部屋に一步踏み入れた私は動けなくなってしまいました。ロスコの絵から私に向かって無数の刃が飛んで来るようでした。私は5分と部屋にいられませんでしたが。出口へ急ぎましたが、帰り際になって、なんとなく去りがたく、もう一度ロスコ・ルームに向かいました。結果は同じでした。こんなにも気持ちを荒立てる絵があるとは驚きでした。

たくさんの絵画、彫刻を見てきましたが、私の中ではマーク・ロスコを超える作品には出会っていません。私の勝手な印象ですみません・・・。いつかヒューストンにあるロスコの作品だけを展示した部屋のあるロスコ・チャペルみたいと思う今日この頃です。

★コラム(編集後記)



私の好きなスポーツイベントが開催されて、普通に近づいて来るかな?テレビを見るのも楽しみだなあと思っていたら第三波が来て、再び緊急事態が発出されました。

体力維持の為のウォーキングに精出し、後は認知症防止対策の語学と音楽か?
或いはパソコンでゲーム? 麻雀も良いらしい。
読書も楽しみの一つという方もいらっしゃるかもしれません。

こんな過ごし方は? というアイデアのある方、是非カミングアウト下さい!

語学クラスの紹介



★日本語クラブ

授業：金曜日（第5週目は休み）

午後：7時～9時

場所：中央公民館（鴻巣中学校前）
鴻巣駅から徒歩7分

会費：無料

ボランティア先生募集、

一緒に楽しみましょう！

連絡先：鈴木和子 ☎09060353649

臼田千鶴子 ☎08066381318

★スペイン語クラブ

授業：原則として

第1, 3土曜日 午後2時～3:45

講師：リリアナさん（コロンビア出身）

場所：中央公民館

会費：月額 1,000円

連絡先：田上有三（代表） 080-1317-5579

学習日 1月 16日、30日

2月 6日、20日

3月 6日、27日

スペイン語をみんなで仲良く勉強して、視野を広げ、これからの人生に役立てましょう。

人生経験豊富な人達の興味深い話も聞けますよ
みなさんの参加をお待ちしています。

★初歩のスペイン語クラブ

授業：原則 第2,4日曜日 10:00～11:30AM

学習日 1月 10日、24日、

2月 14日、28日

3月 14日、21日

講師：リリアナさん（コロンビア出身）

場所：田間宮学習センター

会費：月額 2,000円

世話人：千吉良 徹（ちぎら とおる）

048-596-2914

☆iHola！（オラ）こんにちは

パエリア、アヒージョはスペイン料理です

英会話サークル

「駅前留学」のススメ

ネイティブの先生と直に 英語で話そう！

You are welcome!



当サークルは、英国人の先生を囲んで
英会話を楽しく勉強するサークルです。

- 日時 土曜日 午前10時～11時30分
- 会場 市民活動センター
- 講師 英国人 男性

• 会費 3,000円/月

問合せ先 田上有三 080-1317-5579

★こども日本語教室「りぼん」

授業：土曜日（第5週目は休み）

午後 1時30分～3時30分

場所：市民活動センター

（鴻巣駅前 アスリエビル 3F）

会費：無料

皆さんの周りで、日本語に困っている方は
いませんか？

連絡先：鈴木和子090-6035-3649